



岩国西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT, ROTARY CLUB OF IWAKUNI WEST



HPのQRコード

**CREATE
LASTING
IMPACT**

持続可能な
インパクトを
生み出そう

撮影:細田正躬

2026年10月9日(金) 第2702回例会
《 地域社会の経済発展・米山 月間 》

ロータリーソング 「我等の生業」
「四つのテスト」 唱和

ゲスト卓話

石井 和彦 様

オーケストラ 指揮者

演題 『 そこに立ってみる～岩国から 』

次週10月16日(金) プログラム

ゲスト卓話 浜中慎太郎様 岩国市産業振興部観光振興課課長

国際ロータリー第2710地区 岩国西ロータリークラブ

事務局 〒741-0062 岩国市岩国一丁目1-7 岩国国際観光ホテル内

TEL : (0827)43-1323 FAX : (0827)41-1335

E-mail : ro@iwrc.jp H P : <http://iwakuni-west.com>

例会場 岩国国際観光ホテル TEL : (0827)43-1111

毎週金曜日 12:30～13:30

会長／茶藤淳一 副会長／熊谷正信 幹事／長畑克典

編集者 雑誌会報委員長／長島友愛

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 報 告

※10/2(金)姉妹クラブ台北エバーグリーンR C創立40周年記念式典に、益本雄二・山本屋敦・芦岡謙一・熊谷正信・大草政広・杉村憲昭・清水光晴・角田公彦・橋本栄司 会員と共に出席いたしました。

10/3(土)は故宮博物院など台北市内観光をして、10/4(日)に帰国いたしました。

3日間にわたり、台北エバーグリーンR Cの皆さんから歓待を受け、交流を深めてまいりました。

また、段繼明(JIMMY)会長より、式典参加の御礼と式典が盛会となったことへの感謝のメールが届きました。

お 祝 い

※個人情報のため、掲載しておりません。



幹 事 報 告

1) 定例理事会について

本日、例会終了後に定例理事会を開催いたします。役員・理事は出席をお願いいたします。

2) 東京三鷹R C来訪について

次週10/16(金)は、東京三鷹R Cより19名の皆様が来訪され例会に出席されます。

【時間】 12:30～13:30

【場所】 岩国国際観光ホテル

3) 2027-28年度ガバナー補佐任命について

RI第2710地区 小根森直子ガバナーエレクトより、2027-28年度ガバナー補佐の任命について報告がありました。

G	氏 名	クラブ	G	氏 名	クラブ
1	吉田 悟	下関東	7	中村 靖富満	広島南
2	清水 昭彦	宇部	8	立川 宏治	東広島
3	浜本 史明	山口県央	9	藤原 聖士	三原
4	黒神 直大	周南南	10	原田 雅文	府中
5	志熊 理史	柳井西	11	梶原 正己	福山南
6	加藤 幹夫	大竹	12	田邊 俊	吉舎

4) 行動計画推進委員会Zoom会議へ参加のお礼について

RI第2710地区 井内康輝地区行動計画推進リーダーより、8/28(金)に開催されました行動計画推進委員会Zoom会議へ、地区内65クラブ中59クラブ参加へのお礼が届きました。当クラブより、芦岡謙一行動計画委員長が出席しました。

5) ロータリー為替レートについて

10月 1ドル=157円 (9月=160円)

委員会報告

1) プログラム

いしい かずひこ 石井 和彦 様 プロフィール

岩国高等学校、東京音楽大学卒業。4年間ホルン奏者として広島交響楽団、九州交響楽団他各オーケストラで活動する。

退団後、指揮を汐澤安彦、黒岩英臣各氏に師事、また小林研一郎、J. カルマル各氏の指導を度々受ける。

89～91年ウィーン大学にてウィーン古典派の研究をする。

90～91年、96～97年フォルクスオペラ劇場にて、オペラ指揮法をR. ビーブル教授に師事する。

92～04年山口短期大学教授を務めた。

これまで国内外のオーケストラ、オペラで活動する。

ウィーン、チェコ、スロヴァキア、ルーマニア、ロシア、ブルガリア各地のオーケストラでは柔らかに芳醇な音作りを評価されている。

ユナイテッドオイロッパ、ブラチスラヴァカンマームジーク、ジャパンチェムバーフィルなどを指揮している。



2) 職業奉仕

職場訪問例会について

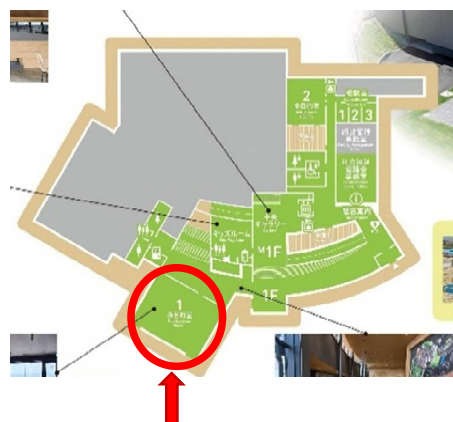
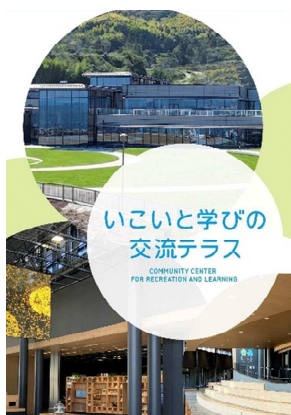
【日時】 10/27(火) 12:30～13:30

【場所】 いこいと学びの交流テラス

岩国市黒磯町2丁目9番1号

【集合】 1階 多目的室1

※急遽欠席される方は10/26(月)13:00までに事務局までご連絡ください。



1階 多目的室1

3) ロータリー財団

白石哲也会員より、ポール・ハリス・フェローのご寄付をお預かりいたしました。

「財団室NEWS 10月号」が届きました。閲覧を希望される方は事務局までお知らせください。

4) 出席

9月度出席状況 76.56%

ビジター 0名 累計8,312名

	会員数	出席人数	当日出席率	マークアップ	修正出席率
9/4	65名(免除1名)	42名	65.63%	4名	71.88%
9/11	65名(免除1名)	52名	81.25%	1名	82.81%
9/18	65名(免除1名)	46名	71.88%	2名	75.00%

10月度出席状況

ビジター 0名 累計8,312名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
10/2	65名(免除1名)	39名	60.94%	－	－



台北エバーグリーンロータリークラブ創立40周年記念式典 10/2(金)～10/4(日)



10月は米山月間です。ロータリー米山記念奨学会について学びましょう！

事業のあゆみ

2026-27年度 (公財) 米山記念奨学会 豆辞典よ

- 1952 ● 東京RCが奨学事業の構想を立案
- 1953 ● 「米山基金」の募金開始
- 1954 ● 奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957 ● 新組織「ロータリー米山奨学委員会 (委員長: 小林雅一氏)」を結成
- 1958 ● 新組織初の奨学生8人を採用
- 1959 ● 世話クラブ制度設置
- 1960 ● 「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967 ● 「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971 ● カウンセラー制度設置
- 1972 ● 米山功労者制度の設定
- 1978 ● 特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1983 ● 台湾米山学友会 (扶輪米山会) 正式発足
- 1985 ● 国内初の米山学友会 (関東) が誕生
- 1989 ● 4月採用から元ロータリー所在国からの留学生へ門戸を開く
● 韓国米山学友会正式発足
- 1999 ● 4月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001 ● 日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002 ● 4月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004 ● RI理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005 ● 4月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006 ● 制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」「地区奨励奨学金」
- 2007 ● 日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008 ● ホームカミング制度がスタート
- 2009 ● 中国米山学友会設立
- 2010 ● 中国・韓国の学部生に応募資格が与えられる
- 2012 ● 「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる
● タイ米山学友会設立
- 2013 ● よねやま親善大使制度スタート
● ネパール米山学友会設立
- 2014 ● モンゴル米山学友会設立
- 2016 ● ソウル国際大会にブース出展、初の分科会開催
● スリランカ米山学友会設立
● マレーシア米山学友会設立
- 2017 ● ミャンマー米山学友会設立
● 財団設立50周年
- 2023 ● ベトナム南米山学友会設立
- 2026 ● 台北国際大会にブース出展、分科会開催



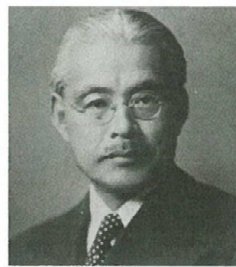
米山梅吉氏 (1868-1946)



第1号奨学生、タイのソムチャード氏 (1929-90)



財団設立50周年記念式典



米山基金の構想を
発表した古澤文作氏
(1881-1955)

[在職期間]

1967-73



初代理事長
田 誠
(東京RC)



1973-92

第二代理事長
湯浅 恭三
(東京RC)



1992-01

第三代理事長
末永 直行
(福岡西RC)



2001-07

第四代理事長
島津 久厚
(都城RC)



2007-14

第五代理事長
板橋 敏雄
(足利東RC)



2014-18

第六代理事長
小沢 一彦
(横須賀RC)



2018-21

第七代理事長
齋藤 直美
(豊田RC)



2021-26

第八代理事長
若林 紀男
(大阪東RC)

【ロータリー米山記念奨学会とは…】

日本のロータリー全地区による国際奉仕事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。

【ロータリー米山記念奨学会の事業の使命は…】

将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す”平和と国際理解の推進”そのものです。